

広報

ごよみかわら

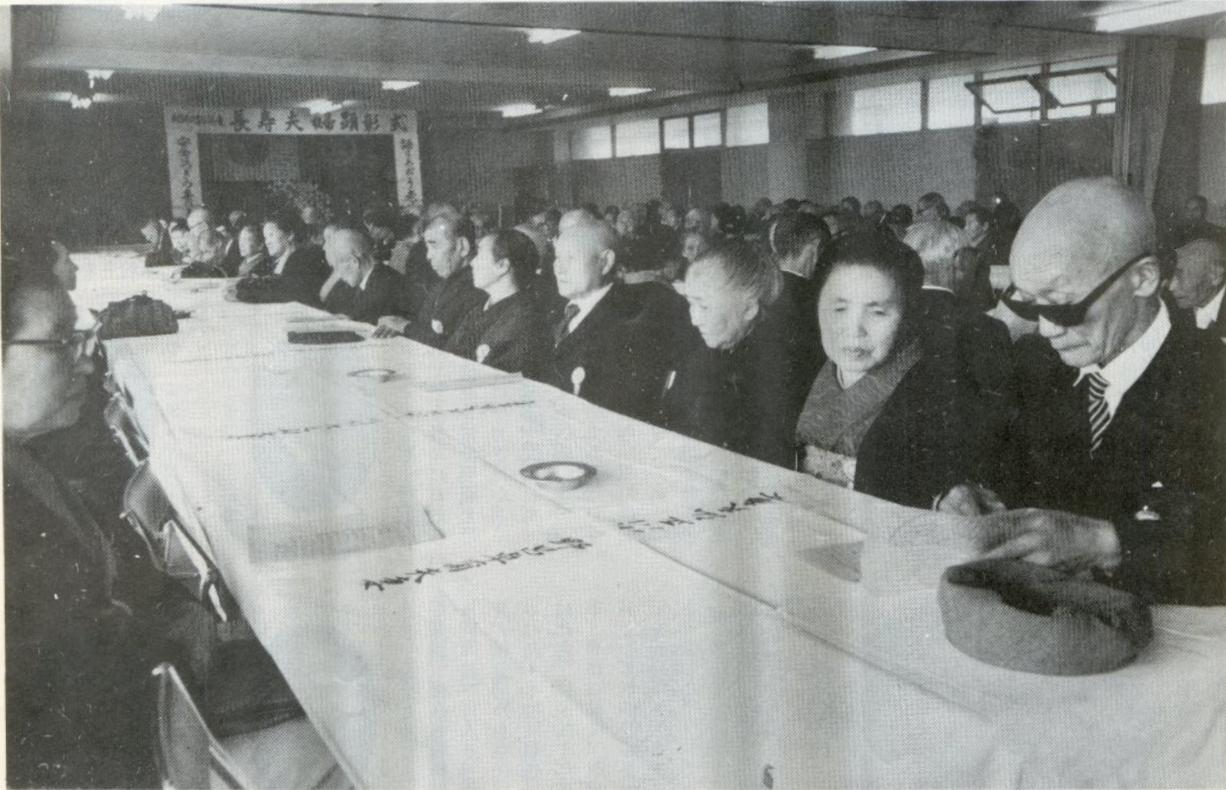


発行所
五所川原市役所
364号
昭和50年11月15日
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,035人
51,831人 女 26,796人

世帯数 13,723

(昭和50年10月1日現在) 住民基本台帳から



金婚式を祝う 市の「長寿夫婦顕彰式」は、さる11月6日市民文化会館に80組の夫婦が出席しておこなわれました。

この日招かれたのは、結婚して50年以上の夫婦のどちらかが77歳から80歳までの90組で、佐々木市長から顕彰状と記念品が贈られました。

午前10時、長寿夫婦顕彰が市民文化会館で行なわれる。いわゆる合同金婚式というわけで、結婚歴五十年以上で、夫婦のいづれか一方が七七歳(喜寿)以上八〇歳までを対象としたものであるが、九〇組のご夫婦が該当されている。昨年は八〇歳以上を対象に五三組であったから年齢差はあるにしろ今年約一・七倍でありまことにめでたい限りとお喜び申しあげる。送迎には福祉バスを回転利用

また庁内では職員が文化祭が開かれていたが、亡くなられた前議会議務局長川浪喜代作さんの追悼川柳に生前が偲ばれ感無量であった。ひたむきに走り五十がつけない 吉朗 早春のやにわに奪う風恨む 天僧

ビス課長から業務報告をうけた後、来る九日に予定されている奥地開発道路協会長後藤文夫先生の来五について農林課長、中央公民館長と打合せをする。後藤先生は戦前総理大臣代理をされた方で、現在九二歳の高齢であるが、なわくしや

お祭り広場では農協の青空市場が開催されていたが、大根は土のついたまま盛りにされ畑の匂いが漂わせていた。大根一本は五〇円ぐらい、かぶ一個同じく五〇円、白菜は一五キロで六五〇円、りんごは落ち実であるが一箱、スターキング千六百円、レッドゴール千四百円、グリーン千二百円といったところで主婦たちの人気を呼んでいる。

市長日記

十一月六日 (木) 晴。今朝もまたすばらしい秋晴れの天気である。商工観光課長、窓口サー

することにしたが、対象者一八〇名のうち一五八名のご出席をいただいた。午後一時からは西北五衛生処理組合議会有り、審議に日中いっぱいかかる。午後六時には朝野球の閉会式に出席。午後七時、今朝出勤途中山谷富男氏から話しのあった中政連五所川原支部の会合に顔を出し、今日の日程を消化する。

佐々木 昭

文化、市褒賞に八氏 奥さんには内助功勞章

市のことしの文化褒賞と市褒賞の受賞者が決まり、十一月三日、文化の日に市長公室で授賞式がおこなわれました。また、受賞者の奥さんには内助功勞章が贈られました。文化褒賞、市褒賞を受けられた方々は次のとおりです。

受賞者のみなさん(前列)



文化褒賞

木村さたさん(七七)

青森市松原

市内錦町出身。県女子師範学校卒業後、五所川原高等小学校訓導として教へん



平山金三郎氏



木村さたさん



飛島定城氏



成田正治氏

をとり、二十数年にわたり教育に情熱を傾け、郷土の子弟教育に尽力された。

平山金三郎氏(七九)

市内柳町

家庭に従事するかたわら町内会長、五所川原町議会議員、劇団「グミの美」会長、市文化財審議委員など数多くの役職に携わり、後輩の指導育成に力を注がれた。

成田正治氏(七二)

市内金山

上京して、マンドリンの道に精進。以来、五十数年間音楽活動を続け、その間、故上原げんと氏と交友を持ちながら五所川原マンドリンクラブを結成するなどその実績は高く評価されています。

飛島定城氏(七二)

福島市霞町

市内大町出身。東京帝大



川村嘉太郎氏



石井柁次郎氏

卒業後、東京日日新聞(毎日新聞社)に入り、地方部長、社会部長を歴任、活躍された。その後福島民報社に出向、以来四十年まで主筆、専務取締役、取締役社長として敏腕をふるい、同紙を福島県の代表紙に発展させました。

市褒賞

石井柁次郎氏(七五)

市内大町

旅館業を営むかたわら、町内連合会長として地域の要望や取りまとめなど、市政発展に連なる格調高い提言を続け、郷土の発展に努力を傾けてきました。

川村嘉太郎氏(八三)

市内大町

「川要」商店経営のかたわら、永年にわたって五所川原商工会議所の役員とし



鶴谷正夫氏



高橋佐左衛門氏

て率先して職務に精励、市商業界の振興に卓越した手腕を発揮されました。

高橋佐左衛門氏(七二)

市内東町

水稲の品種選定、肥培管理などの技術の向上に努力、昭和二十六年から連続四か年にわたって大量の供米を果たすなど、供米意欲の高揚に寄与された。

鶴谷正夫氏(七一)

市内本町

五所川原、木造郵便局長を歴任、公務のかたわら永年にわたって司法保護委員、保護司、民事調停委員など数多くの要職を務め、現在も活躍、多大な功績を挙げられた。

〔内助功勞章〕

成田正治氏の妻

飛島定城氏の妻

飛島定城氏の妻

石井柁次郎氏の妻

**たばこは市内で
買いましょう**

1箱(20本入れ)につき
16円が、「たばこ消費税」
として市の収入になります。

石井柁次郎氏の妻
高橋カヤノさん(七〇)
高橋佐左衛門氏の妻
鶴谷むつ江さん(七一)
鶴谷正夫氏の妻

ボイラー技士 講習会

西北労働基準協会主催の
一、二級ボイラー技士試験
講習会が次の日程でおこな
われます。

▽実技一般▽十二月一日、
二日、三日午前九時(西北
労働基準協会)

▽構造、取扱、法令、燃
料燃焼▽一月六日、七日、
八日、九日午前九時(西北
労働基準協会)

**生活環境
パトロール本部**

住みよい
環境づくりで
わんわん
1414
⑤

かす知で存新 法選挙職公

こんなことも違反になります



食事やおみやげ

●花輪や香典・祝儀
政治家(国會議員・知事・県議會議員・市町村長・市町村議會議員・財産区議會議員)や候補者などに、金をつかわせないようにしなければなりません。
今回の「公職選挙法」の改正で、選挙区内の人に寄

付をすることは全面的に禁止されました。政治家や候補者は、選挙に関係のあるしにかかわらず、次のような贈物をすると法律違反になります。
●お中元やお歳暮を贈ること
●お祭りのときに、お金を寄付したり、お酒などを届けること
●開店祝いや落成式・起工式などのときに、花輪を贈ること
●出産・入学・卒業・就職などのお祝いに、おみやげ物や品物を贈ること
●結婚式のときに、お祝いのおみやげ物や品物を贈ること
●旅行する人に、餞別を贈

ること
●お葬式の際、香典や花輪供物などを贈ること
●町内会や老人会などの集まりに、お金を寄付したり、食事やお酒を届けること
●町内会などの団体旅行の際、弁当や飲物をさし入れたり、バス代などの費用を負担すること
●選挙区からの陳情者などに、食事や飲物をだしたり、おみやげなどをあげることも、また、有権者も、政治家や候補者などに、このような寄付を求めることはできません。
清潔な政治家を育てるように、有権者も心がけま

●田んぼや空地の立看板
政治家や後援団体の立て札、看板の類も規制されました。事務所以外の田んぼや空地に、〇〇後援会連絡所などの立て札、看板を出すことは、違反になります。事務所に掲示される立て札、看板の類には、中央選挙管理会、県又は市町村の選挙管理委員会が定める証票がないものは違反になります。
贈らない! もらわない! 求めない! 青森県選挙管理委員会、選挙をきれいにする
国民運動青森県本部

市政ダイヤル
行政についての
行事や予定は
でんわ
⑤4321番

木村さん一万
円寄付

青森市松原に住んでいる木村さたさん(五所川原市出身)は、このほど財団法人「市教育振興会」に現金一万円を寄付しました。

母子、寡婦福祉資金 予約貸付を交付

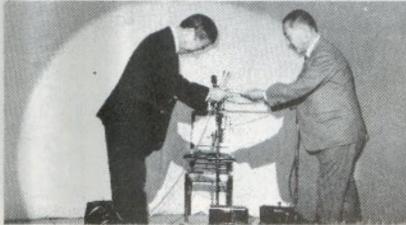
来春四月、高校、大学などに進学する者に対し、予約貸付をするものです。
▽貸付対象者
五十年度において、高校、大学、各種学校に進学する者、またはすでに就学している者。
▽貸付の内容
①修学資金
高校 三千円~六千円
大学 六千円~一万五千元
②修学就職支度金
高校 二万円~三万円
大学 三万円~四万円

▽受付期間
十一月一日~十一月三十一日まで
なお、詳しくは、市福祉事務所までおいでください。

特別弔慰金の支給、受付中
支給対象の遺族
昭和十二年七月七日以後、昭和五十年三月三十一日までの間に公務傷病等で死亡した軍人、軍属、準軍属等の遺族で、昭和五十年四月一日において遺族年金、公

丸英でんきで 21万円寄付

市内大町の丸英でんき(飛鳥孝英社長「写真左」)では、このほど財団法人「市教育振興会」の奨学資金にと現金二十一万二千百円を寄付しました。
同社が主催した「音の祭



り」の前売券の売り上げ金をそっくり贈ったものです。



No. 9 三重国体の視察

十月二十六日からの第三十回三重国体に本市からも岩館助役、小山教育長始め市役所から五名、体協側から九名、計十六名が施設設備、市民運動のあり方などについて視察をして来た。日数が短かったが二、三の例をあげると、町の人全体が非常に親切であり、タクシーの運転手などの教育も

よくゆきとどいていたということ。
二、施設設備も今までの国体のように金をかけたのみえて大変立派だった。ポスター、看板類、ワッペンなども工夫がこらされており、質素簡素ということも選手役員等の土産物廃止位のものであり予想していた以上に立派であった。
しかし旅館の食事のまずいことは、各県に不満の声があがっていたとはさんねん。

国体へ 丹心で市民 総参加

おしらせ



正八年一月一日までに生まれた国民年金の被保険者で自分名義の農地五十アール以上の農業経営主。
 ▽昭和十一年一月一日以前に生まれた国民年金の被保険者で

加入手続きを早く

農業者年金

次の方々は、今年中に加入しないと、年金受給権に結びつかなくなったり、加入できなくなったりします。ので、農業協同組合か農業委員会で早く手続きをしてください。
 ▽大正五年一月二日から大

①自分名義の農地三十アール以上五十アール未満の園芸施設経営主。
 ②農業生産法人の営む農業に常時従事している構成員。
 ③五十アール以上耕作している農業経営主の後継者
 農業者年金は農業経営主とその後継者のための年金

加入する資格がありながら、まだ加入していない方はすぐ加入しましょう。
 加入の手続きは、農業協同組合と農業委員会で行っております。
 くわしいことは、農業協同組合、農業委員会にご相談ください。
 農業委員会
 市役所 四階
 電話五局二二二二番
 (内線三二三番)

市民ぐるみで交通事故防止を宣言

非常事態に対処して最近、県内で交通事故による死亡者が相次いでおり、その数は十月三十一日現在一三九名にのぼり、昨年同期に比べて十八名(十四・九%)増という異常な増加率であります。
 これまで市民の総力をあげて、交通事故防止にとりくんでまいり、昭和四十八、四十九年には多大の成果を

あげましたが、本年に入り、とくに四月以降の交通事故死亡者は、激増の一途をたどり、まことに残念なことであり、異常というほかありません。
 こんご冬季の事故増加期に入ることを思いあわせて、もしもこのまま推移するならば、考えるだけで慄然とするものであり、本日、非常事態を宣言し、交通事故防止対策本部を設置することになりました。
 とにいたしました。これに伴い、私が本部長となり、交通安全意識の高揚、指導の徹底をはじめ、関係機関、団体が一体となつて、このための対策に全力を傾けてまいる所存であります。
 しかし、これら関係者のみをもつてしては、とてもこの事態を好転させるのは、困難な状況にありますので、市民各位のご協力をお願いいたします。市交通事故防止対策(本部長佐々木栄造)

運転は ゆずる勇氣と 待つゆとり

国民年金に加入し保険料を納めている人は、老後や不測の事故にあつても、生活に役立つ年金の保障があるので安心です。
 ◎いまが加入のチャンスです。

国民年金はあなたのもの

降に生まれた人で厚生年金や共済組合など職場の年金制度に加入していない限りすべて加入しなければなりません(サラリーマンの奥さんや学生などは希望加入となります)
 昭和三十六年当時から、国民年金に当然加入しなければならぬ人であつて、まだ加入していない人は、将来はどこの年金をうけることができなくなりま

五所川原市の国民年金加入者は、いまおよそ一万八千人おります。これらの方は、きたるべき高齢化社会を迎えるにあたり、これらの国民年金の果たす役割に大きな期待を寄せています。その反面、国民年金に加入していない人も多く、将来、年金からとり残されてしまうのではないかと心配されます。
 ◎加入の対象は
 明治四十四年四月二日以

レントゲンカーによる結核検診

結核患者が年々多くなっています。自分の健康を守るため、満19歳以上の方は全員受診してください。日程は次のとおりです。

11月18日	三ッ谷	坂本	本村	巖清	宅前	前前	9:30 ~ 9:50
〃	猫淵	木消	村防	清屯	所前	所前	10:00 ~ 10:20
〃	稲田	酒一	防正	屯一	宅前	所前	10:30 ~ 10:50
〃	広七	一葛	正取	正三	宅前	所前	11:00 ~ 11:20
〃	中梅	中梅	取集	会三	所前	所前	11:30 ~ 11:50
〃	梅田	成田	集支	所三	所前	所前	13:00 ~ 13:20
〃	石岡	田喜	支支	所三	所前	所前	13:40 ~ 14:00
〃	二本	々々	支支	所三	所前	所前	14:10 ~ 14:30
11月19日	柳畑	寺小	支支	所三	所前	所前	9:30 ~ 9:50
〃	吹米	松島	支支	所三	所前	所前	10:00 ~ 10:10
〃	水野	水野	支支	所三	所前	所前	10:20 ~ 10:40
〃	浅井	秋田	支支	所三	所前	所前	10:50 ~ 11:10
〃	やち	やち	支支	所三	所前	所前	11:20 ~ 11:40
〃	〃	〃	支支	所三	所前	所前	11:50 ~ 12:20
〃	〃	〃	支支	所三	所前	所前	13:30 ~ 13:50
〃	〃	〃	支支	所三	所前	所前	14:00 ~ 14:20

税を知る週間
 ▽十一月十七日午後1時から租税教室
 ▽市中央公民館
 主催 五所川原婦人会

広報紙の早期配布にご協力願います